

2025年

12

令和7年度No.14

学校便り

里浦っ子



文責：校長

令和7年度スローガン

笑顔いっぱい みんなで創る 楽しい学校

～気づき、考え、行動しよう～



DX推進 校内研修

12月4日（木）



1月のDX推進事業公開授業に向けて、校内研修を実施しました。講師として、洲本市教育センターの美濃正明氏と徳島教育ラボの今川仁史氏にお越しいただき、本校の授業を見ていただいた後、授業改善についてご指導いただきました。授業では、里浦小学校の授業モデルをもとに、各学年の発達段階にあわせた授業を行いました。どの学年の児童もタブレット端末を使いこなすのはもちろん、意欲的に学習に取り組んでいました。

今後も、端末を活用しながら研修を深め、児童が自分で学ぶ力を身に付けられるよう授業改善を進めてまいります。なお、DX推進事業公開授業は、1月23日（金）を予定しており、後日保護者の皆様にもご案内させていただく予定です。



授業の様子



授業後の研修会

3・4組第二中学校区「わくわくの会」

12月5日（金）



12月5日（金）の午前中、二中校区「わくわくの会」がありました。「わくわくの会」は、第二中学校区の里浦小学校、林崎小学校、第二中学校の3校の特別支援学級の交流を図ることを目的に、毎年開催されているものです。本年度は、当番校である本校の体育館で開催しました。会のはじめに、鳴門市教育委員会の谷雅美指導主事から、この会の意義や歴史についてのお話がありました。その後は、グループに分かれてお互いに自己紹介・名刺交換をしました。少し仲良くなったところで、じゃんけん列車や魚釣り、輪投げ、ドミノなどのゲームをして交流しました。里浦小学校の子どもたちは、最初はとても緊張していましたが、活動しているうちに慣れて、他校の児童・生徒との関わりを楽しんでいました。また、会の進行やゲームに使った用具の片付けなどしっかり自分の役割を理解して活動できていました。とても頼もしい一面が見られました。



みんなでじゃんけん列車



ゲームを説明しています

「この木すてき集会」12月3日（水）

朝の活動の時間に、ふれあい班ごとに集まって「この木すてき集会」を行いました。日頃の学校生活を振り返り、「里浦小学校のすてき」を見つけ、紹介し合うことにより、誰もが安心して生活できるすてきな学校にしようとする意欲をもたせることをめあてにしています。子どもたちの心が温くなる「すてきなこと」を一枚の葉に表し、描かれた木に貼っていきました。

すてきなところをたくさん持つことも大切ですが、身の回りの人のすてきなところをたくさん見つけられる人になってほしいと感じます。



みんなが見つけた「すてき」から

- ・困っていたら声をかけてくれた。
- ・トイレのスリッパをそろえていた。
- ・係の仕事を手伝ってくれた。 など

2年生「公民館見学」12月2日（火）

2年生が、生活科の学習で、里浦公民館を見学しました。館長さんが、子どもたちからの質問に丁寧に答えてくれました。里浦小学校の子どもたちの作品や、昔の遊びをしている写真などの展示を紹介しながら公民館と小学校はとてもつながりが深いことを教えてくださいました。

里浦地区には、子どもたちを温かく見守ってくださる地域の方がたくさんいらっしゃいます。公民館はその地域の方の交流の場です。今回の見学をきっかけに、公民館でのイベント等にも参加してくれる児童が増えることを願っています。



◎お知らせとお願い

○令和7年度卒業式 3月17日（火）

6年生（卒業生）と5年生が参列します。

他の学年については、臨時休業日となります。

○学校評価アンケート

12月9日（火）に児童を通じて配布しています。

お忙しいとは存じますが、16日（火）までにご提出ください。

